

シラカンバ（カバノキ科）

Q シラカンバとは??

- ・高さ20～25m、太さ30～40cmになる落葉広葉樹
- ・日当たりの良いところや山火跡地に生える
- ・樹皮は白色だが、幼少期の枝の色は黒っぽい。寿命は100年くらいで、他のカンバ類より短命

漢字で 白 樺

名前の由来は、樹皮が白いことから、白い樺の木に由来する

葉 三角状広卵形、長さは5～8cmで、幅は4～6cm、互生する

花 雄花序は尾状で長さ5～7cm、下垂し、黄褐色、雌花序は直立し2.5～4cm紅褐色

分布 北海道、本州中部以北、アジア東北部など

用途 庭園、公園、街路樹、器具材、工芸物、パルプ材、割り箸、アイスの棒など

ダケカンバ（カバノキ科）

Q ダケカンバとは??

- ・ 亜高山～高山帯に生える、高さ15mにもなる落葉広葉樹
- ・ 高山では低木状
- ・ 樹皮は灰褐色だが、幼少期の枝の色は白い。老樹では樹皮が縦裂する。

漢字で 岳 樺

名前の由来は、他のカンバ類に比べ、山岳地帯に生息することに由来する。

葉 三角状広卵形、長さは5～10cmで、鋭尖頭、基部円形～切形、不整重鋸齒縁

花 雄花序は尾状で長さ5～7cm、下垂し、黄褐色、雌花序は直立し2～4cm、紅褐色

分布 北海道、本州中部以北、四国、千島など

用途 建築、器具材など

ウダイカンバ（カバノキ科）

Q ウダイカンバとは??

- ・山地の適潤地に生える、高さ25mにもなる落葉広葉樹
- ・寿命は150～200年で、カンバ類の中でも最も長い
- ・材は、美しい紅白色

漢字で 鶺 松 明 樺

名前の由来は、雨の中でも樹皮がよく燃え、鶺飼いの松明に使われていたことに由来

葉 高卵状心形、長さは8～16cmで、不整細鋸歯縁、葉が大きい、互生する

花 雄花序は尾状で長さ約、15cm、下垂し、黄褐色、雌花序は直立し4～6cmで、淡緑色

分布 北海道、本州、南千島など

用途 高級家具材、建築材、器具材、楽器材、フローリング材など